

令和6年度 広陵町子ども・子育て会議 議事要旨

日時:令和7年2月6日(木)午後1時30分～午後3時00分

場所:広陵町総合保健福祉会館 4階 中会議室

1. 会議次第

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 議事
 - (1)子ども・子育て支援事業計画(第3期)におけるパブリックコメントの結果について
 - (2)その他
5. 閉会

2. 配布資料(事前送付分含む)

- ・会議次第
- ・広陵町子ども・子育て支援事業計画(第3期)素案(パブリックコメントによる修正後)
- ・広陵町子ども・子育て支援事業計画(第3期)変更箇所
- ・広陵町子ども・子育て支援事業計画に対する意見及び回答
- ・(追加資料)広陵町子ども・子育て支援事業計画に対する意見及び回答
- ・令和6年度広陵町子ども・子育て会議議事要旨(令和6年11月19日開催分)※修正分
- ・広陵町教育委員会だより

3. 会議出席者

委員:16名のうち12名出席

事務局:9名

オブザーバー:2名

4. 議事要旨

1. 開会
2. 教育長あいさつ
「本日はご多用の中、ご参加いただき感謝する。今年度、こども会議を2回開催した。こども会議では、小学校の児童会、中学校の生徒会の代表者に、自分たちの住む広陵町をよくするた

めに集まってもらった。1回目は各校区の自慢点を発表してもらい、2回目は笑顔溢れる学校、広陵町のために何が必要なかを事前に宿題として提示し、当日は各学校に発表してもらった。結果は教育委員会だよりも掲載しているが、あいさつを徹底しようという話があがった。施設面では体育館にエアコンを導入して欲しいとの声、バイキング給食の実施の要望が挙げられた。バイキング給食については6年生を対象に実施することとなった。

前回の会議では第3期子ども・子育て支援事業計画の素案についての意見、今回はパブリックコメントの結果を反映した素案について議論を進めていきたい。」

3. 会長あいさつ

「本日はお忙しい中ご参加いただき感謝する。来週土曜日に畿央大学で広陵町と一緒に足育の講演会を開催予定。くつしたプロジェクトの小学校中学校のスポーツテストや足の結果を報告する。また、東小学校のこどもたちが実施した靴下の研究の成果を展示したいと思う。靴下を切り口に、広陵町が盛り上がっていければ良いと思う。

今回はパブリックコメントの結果について議論していく。いただいたご意見を通して、今後の方向性を皆様と確認して、より良い子育て支援の実現に向けて意見を交わしていきたい。」

4. 議事

〈事務局〉 議事(1)について説明

配付資料に沿って、広陵町子ども・子育て支援事業計画(第3期)におけるパブリックコメントの結果についての説明。加えて、委員よりいただいたご意見についての説明を行なった。

〈委員 A〉

「ショートステイ、トワイライトステイ、病児保育の周知方法を具体的に教えていただきたい。」

〈事務局〉

「毎年子育てパンフレットを作成して、なかよし広場など子どもや保護者が集まる所に配布するなど周知していきたい。ホームページにも事業について掲載を考えている。他にも何かしらの方法で周知を考えていく。」

〈事務局〉

「補足させていただく。ショートステイ事業については子どものみ一時的に預かる事業で、1回につき7日間まで利用できる。トワイライトステイ事業は夜間預かりの事業で、夜に仕事があるため、子どもを見ることができない方を対象とした事業。どちらも広陵町には施設はなく、生駒市の生駒乳児院など7箇所の児童養護施設で契約をして、事業を実施している。ただし、事業実施場所が児童養護施設ということで空きがなかなか出ないということがあるため、近くの施設で預けたいとなっても遠方の施設しか空きがなく、利用につながらないことがある。その対応施策として、里親制度で登録されている広陵町在住の方にもこの事業をお願いし、承諾・契約いただいた。事業の周知について、今までは窓口で相談を受けた方に紹介するということとどまっていたが、乳幼児

訪問、新生児訪問で訪れる際にも周知を進めていきたいと考えている。

また、先述のとおり広陵町のホームページがリニューアルする。それに伴い子育て応援サイトが新設される。こちらは子育てに関する情報を探しやすいようなサイトを目指し、作成しているのでこちらの方もまた周知を進めていきたい。」

〈委員 B〉

「前は情報発信についての話があったが、周知不足により住民の満足度が減っているのではないかと思う。沢山事業を実施しているのにそれを知らないということはない。ホームページのリニューアルや現在実施している事業を思いっきり周知してほしい。他市町村を参考に、良い方法で情報発信できるように考えていただきたい。

また、地域づくりについて、子育ては近所の人からの声かけで助かることがある。近所の人でもできるような子育てを応援するきっかけや場づくりを進めていっていただきたい。」

〈事務局〉

「周知はできる限りしていきたい。ホームページ一新に伴い、子育て応援サイトも新設されるが、コドモン(園・保護者向け連絡帳アプリ)やチラシを活用して多くの方にホームページリニューアルの周知を検討していきたい。また、子育てパンフレットの配り方を広陵町側から率先して配れる方法を検討していきたい。

地域づくりについては次年度策定予定のこども計画の際に、ヤングケアラーなど、行政だけでは把握しきれない部分もあるため、近隣地域の方と協働でできることはないか考えていきたい。」

〈副会長〉

「周知について、最近では YouTube や Instagram で広告機能を使うと、発信した情報に対象の人に周知することが可能となっている。ホームページを一新したからといってアクセス数が増える訳ではない。どれだけ工夫しても周知方法が同じであれば、何度も周知を行っても効果は変わらないと思う。動画を作るなど、周知方法の選択肢や幅を広げてほしい。Instagram などのさまざまな SNS 媒体を活用すれば全年齢層に周知できると思う。」

〈委員 A〉

「公式 LINE で一度ホームページリニューアルの記事を配信し、公式 LINE のメニューバーからすぐにアクセスできる環境にすれば良いかなと思う。」

〈副会長〉

「文章での周知が普段の形であるため、これを機に動画を使用しても面白いのではないか。」

〈事務局〉

「貴重なご意見感謝する。私と同世代の人は若者世代に比べて電子媒体を活用できていないと思う。ご年配の世代はほとんど活用できない。若い世代の方はアプリを上手く活用している。全世

帯に通知できるのは、ホームページ、広報、公式LINEになる。もう一工夫として動画配信をデジタル推進室と協議を考えていきたい。」

〈委員 A〉

「広陵町内のこども園化の進捗状況を知りたい。」

〈事務局〉

「令和8年4月に広陵南保育園、常葉保育園、広陵東幼稚園を一体化し、ときわ広陵こども園が広陵東小学校区に新設される。また、真美北保育園は0歳～2歳児クラスのこどもを預かる小規模保育園となり、真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園を3歳児クラスからの幼稚園型こども園へと移行する。移行の際の真美北3歳～5歳児クラスのこどもは真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園(こども園)に移行する形となる。

令和9年度には真美ヶ丘第一小学校区で真美ヶ丘第一小学校附属幼稚園と広陵西保育園を一体化し、保育所型こども園へと移行する。この年をもって、広陵町内全ての校区にこども園が設置される。」

〈委員 A〉

「広陵町外のこどもは受け入れる予定なのか。」

〈事務局〉

「現在は待機児童が出ているため、まずは待機児童の解消が優先。真美ヶ丘第一小学校区や、広陵東小学校区に限った話ではないが、定員に空きがあれば受入を考える。」

〈委員 A〉

「町内全ての園がこども園化した際、広陵町内のこども全員を受け入れ可能な定員になっているのか。」

〈事務局〉

「想定のこどもの人数を全員受け入れできるように調整はしている。ただし、住宅の大型開発の話も聞いているので確定的ではない。待機児童が出てしまう可能性が考えられる。住宅地の大型開発の状況次第では分からない。民間を誘致できないかサウンディングの実施の検討を進めている。」

〈委員 A〉

「広陵東小学校区のこども園の説明会はいつ実施されるか。スケジュールは決まっているのか。」

〈事務局〉

「一斉募集前には必ず説明会は実施する。広陵南保育園については説明会を実施したが、新入

園児もあるため、また実施することは必要だと思う。資料等は広陵福祉会のホームページにも掲載している。」

5. その他

〈委員 B〉講演会の紹介・案内

「団士郎 家族漫画展・講演会」についての案内。

〈事務局〉子育て応援サイトについて紹介と教育委員会の事務室移動について

「広陵町のホームページ一新に伴い、サブサイトとなる子育て応援サイトの作成が実現した。2月27日よりスタートする。ホームページのリニューアルについての周知の方法は、デジタル推進室と協議を進めていく。

令和7年4月より、こども局(こども課・子育て総合支援課・こども政策課・認定こども園準備室)、教育委員会、けんこう推進課(保健センター)がさわやかホール2階に移動し、こどもに関する全ての施策をワンフロアでできるようになる。」

〈事務局〉今後の流れについて

「第3期子ども・子育て支援事業計画について、最終チェックを行なった後、3月議会に上程する。議決がいただければ、第3期子ども・子育て支援事業計画が策定される。策定が決定次第製本を進めていき、後日改めて委員の方にも配布する。

第3期子ども・子育て支援事業計画に委員の名簿を掲載しているが、記載内容に間違いがない確認をお願いする。」

〈教育長〉教育長よりあいさつ

「町長とも話はしていたが、町は情報発信が下手だと言われているので、どうにかしたいと思う。デジタルも活用していければと思うが、口コミも大事だと思う。『このようなことをやっている』と周りの人に伝えていくこと、人と人とのつながりも大事だと思う。それが地域づくりにもつながり、こどもを育てていく原動力にもなっていくと思う。」

〈会長〉

議事を終了する。

6. 閉会

(以下余白)